

視察先 ㈱豊田自動織機高浜工場トヨタL&F様(愛知県高浜市)
日 時 平成29年3月24日(金)13:00~16:00

無駄をなくし付加価値を高め、効率よく製造・物流を改善する最先端の物流機器専門工場「トヨタL&F」様を訪問しました。

“改善の原点は、小さな気づきだった!”

最先端のフォークリフトの製造現場や部品センターの施設は、最新の技術やシステムで構築されているのは言うに及びません。しかし、それらの高度なシステムを支えていたのは、施設の随所に施された段ボールやプラバン、ネジなどによる手作りの「改善」でした。

職員一人ひとりの「小さな気づき」を全員で考え、これを積み重ねることが「改善の原点」との説明に、推進委員一同“目からウロコ”の瞬間でした。



工場内には安全道場があり、常に社員が研修できる環境が整っています。(L&Fハーフより)



物流現場では何万点もの部品が2Sにより管理されている。これを自動化したシステムが、自動納骨堂などにも使われているとのこと。(L&Fハーフより)

どんなに改善しても今が最低! 常に改善!!

ミスをなくして商品の品質を確保するには、「仕事の標準化」を進める必要がありました。そのためには「ルールの明確化」を徹底して、誰にでも伝わるようにすることが肝要であり、そのためには「常日頃から現場を見て改善」することが重要であると説かれていました。

最先端の工場内視察のため、写真が撮れなかったのは残念ですが、工場内のどのライン、通路、棚、道具など全ての現場に前述の「気づきによる改善」が施されていました。

施設案内も、専任スタッフによる丁寧で分かりやすいもので、トヨタの「お客様第一主義」の理念が十分に感じられる研修でした。



手作りのチェーンで棚を仕切り、スペースを無駄なく使う工夫に感心しました。(L&Fハーフより)



正確なピッキング作業も2Sがあっただけ。工夫とシステム化により迅速で確実な作業が可能です。(L&Fハーフより)

新年度も1か月が過ぎましたが、年度替わりは2S(整理・整頓)のチャンスです。5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)を徹底することで職員のスキルアップと職場の環境改善を図り、業務の適性執行につなげていきたいと思います。

平成29年度5S運動事業計画を推進します

1 5Sニュースの発行

今年も5Sの目的再確認と情報共有のため、「5Sニュース」を発行していきます。(継続)

みなさんの理解と協力が得られるように、分かりやすく運動を紹介していきます。

2 検査の実施

- (1) 検査で評点の悪い項目や気になった点を、「特記事項」として各課等と情報共有します。(新規)
- (2) 今年も、6月、9月、12月及び3月の検査結果を北庁舎1階食堂掲示板で公表します。(継続)
- (3) 事前に「共通認識シート」を記入してもらうことで、検査時及び検査後に推進委員と課等の長で意見交換を行います。(継続)
みなさんと一緒に、具体的な改善方策を考えていきます。

3 研修の実施

- (1) 新規採用職員対象の研修を実施します。(新規)
加藤顧問から、直接5Sの目的や意義を伝えます。※4/4済み
- (2) 専門員(新係長含む)以下の職員対象研修を実施します。(新規)
8月までに推進委員が講師となり、5S効果が実感できるような研修を実施します。
- (3) 先進地視察研修(継続)
秋頃に推進委員のレベルアップのための視察研修を実施します。

4 推進体制について

統括者 副市長 鈴木孝美

推進委員 総務部長 青山 均

くらし文化部長 加藤正純、同相談監 浅井雅代

福祉部長 中西直起、同次長 成瀬 拓

建設部次長 加藤英之

教育部長 加藤 明、同次長 川本晋司

顧問 加藤正雄氏